

大津市幼児教育・保育共通カリキュラム  
家庭向けハンドブック



大津市・大津市教育委員会



## はじめに

核家族化、少子化、多様な価値観のある現代社会。ご自身で子育てをはじめると「小さな子どもに触れる機会がなかった」という保護者の皆様はたくさんおられることと思います。

かわいい我が子の姿が喜びや驚きになる一方、日々の生活の中で子どもたちは成長し、健康・食事・睡眠等生活に関することや人とのかわりなどについて「これでいいのかな」「うちの子だけかしら」といった心配や戸惑いもあると思います。

市内には乳幼児を連れて参加できる場所がありますが、なかなか出かけられない方や、初めて子育てをされる方にも、乳幼児の世界に関心をもっていただきたい、その一つの方法として「おおつ げんきっこハンドブック」を作りました。

この冊子は、大津市幼児教育・保育共通カリキュラムを基に市立保育園・幼稚園の保育者が一緒に編集しました。子どもたちの生活や遊びの様子がよく分かるように、写真や子どものことば、友達とのかかわりの様子、それぞれの年齢で大切にしたいことなどを載せています。

どうぞ手にとって、興味のあるページからご覧ください。

紙面の都合上、割愛した部分がたくさんありますので、「もっと知りたい、聞いてみたい」ことなどがありましたら、気軽に近隣の保育園や幼稚園、認定こども園、児童館、子育て総合支援センターなど、子どもたちの集う場にお出かけください。

子育ては親子がいろいろな人たちと繋がっていく第一歩！

子どもも大人も友達を作って、一緒に子育てを楽しみましょう。

## 目 次

「こんなふうに見てください」	・・・・・・・・P3
0歳児について (生後2ヶ月～11ヶ月)	・・・・・・・・P5
1歳児について (1歳～2歳頃)	・・・・・・・・P9
2歳児について (2歳～3歳頃)	・・・・・・・・P13
3歳児について (3歳～4歳頃)	・・・・・・・・P17
4歳児について (4歳～5歳頃)	・・・・・・・・P23
5歳児について (5歳～6歳頃)	・・・・・・・・P29
6歳から小学校入学頃	・・・・・・・・P35

# それぞれのページ こんなふうに見てくださいね

それぞれの年齢のおおよその発達の様子です。乳幼児は個人差が大きいため「必ずこうなる」というものではありません。  
おおよその目安としてみてください。

1歳児

1歳児 発達

このころは・・・

・運動面ではつかまらずに歩けるようになり、押ししたり、投げたりなどの運動機能も発達します。

・手つきで食べたり、身の回りの物やおもちゃなどを触ったりして遊びます。つまむ、めくる、通す、はさす、なぐり描きをする、転がす、スプーンを使う、コップを持つなど手先の動きが豊かになってきます。

・指差しや身振りなどで示そうとしたり、自分から呼びかけたり、片言を盛んに話したりするようになります。また、伝えたいという欲求が高まってきて1歳後半には二語文も話し始めます。身近なものを他のものにみだてるなども、言葉を習得していくことと大きなかかわりがあります。

・お母さんになったつもりでおままごとをするなど、身近な人のまねや生活を再現して遊ぶことを楽しむようになります。

こんな遊びがいっぱいしよう

- ・大人との関わりを楽しむふれあい遊びを繰り返して楽しませましょう。
- ・五感に働きかける遊びを豊かにしましょう。
- ・身の回りの物に興味を広げながら、いっぱい身体を動かして（ぶらぶら散歩など）遊びましょう。
- ・まねっこあそびを楽しみましょう。

9

この年齢で「こんな遊びがいっぱいできたらいいね」ということをあげています。

<写真で見る子どもの様子>

「この年齢になるとこんなことするんだな」という特徴的な様子を一部紹介しています。

「イヤッホロ!」 「ダメ!」  
子どもの思いを受け止めて、安心感の育みを

1歳児



一緒にするのが楽しい!

安心できる大好きな人との信頼関係が育まれ、見守られていると、少し離れて遊んだり、指差しや身振りなどで「アタタ」「イヤ」「モウイッタイ」等の思いや要求を伝えようとしたりするようになります。また、「ママ（パパ）が大好き」という思いが膨らむなど、憧れの気持ちも育っていきます。「友達と同じものが欲しい」「大好きな人と一緒に遊びたい」という期待が生まれていきます。

こんなことあるよ!

友達が持っているものを羨望しがり、友達を奪ってしまいます。「ダメ!」といった怒りを・・・

お母さんが笑ってくれるのを見て、ちよちよ得意になって大泣き!

「ダメ!」と言われても、友達の手を持って泣き止みません。

ママとじゃないイヤなの! 安眠できないの!

子どもの気持ちを代弁し・・・

言葉にならない「カッ」「フン」などの気持ちや、人が「自分でしたかったのね」等代弁していることが伝わって安定してきます。また、心地よい「モット」という期待が

「イヤッホロニシタイ」「ツン」などが「自分でしたかったのね」等代弁して伝わって安定してきます。また、心地よい「モット」という期待が



保育者より

この時期の子どもってどんな様子なのかな?ということを書いています。

# いろいろなマークの意味は？



## ＜お家マーク＞

家庭で見せるこんな様子。おうちの方はこんなことが気になりますよね。



## ＜きいてきいてマーク＞

お子さんはどんな気持ちかな？どんなことが嬉しいのかな？



## ＜保育者より＞

保育園や幼稚園からのメッセージです。  
何かのお役にたてると嬉しいな。